

事務事業実績測定調書

R5調書番号 626

事務事業名称	塵芥収集業務									
測定年度	2023(R5)年度		部	環境部			課	環境事業課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち								
	施策目標	25.ごみを減らし、資源の循環が進むまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事业	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市民			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	市民サービスを低下することなく、効果的・効率的な収集体制を確立すること。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	災害発生時や緊急時等において、市民生活への影響を最小限に抑え、市民サービスの低下がなく迅速に対応できるようセーフティネットを踏まえた効率的な収集体制を確立する。 高齢や要介護等を理由に屋内のごみを出すことが困難な世帯に対しごみ出し支援をおこない、市民サービスの拡充を図る。				
事業概要	・「一般ごみ」は市域を2ブロックに分割し、それぞれのブロックごとに週2回の指定曜日を定めて収集する。(定曜日収集方式) ・「紙類(新聞紙、段ボール、雑誌・雑がみ)」は市域を10ブロックに分割し、それぞれのブロックごとに月2回の指定曜日を定めて収集する。(定曜日収集方式) ・「粗ごみ・大型ごみ」は電話及びインターネット予約による申し込みにより収集する。ただし、粗ごみと大型ごみそれぞれの区分ごとに1世帯、月1回6点までに限る。(戸別収集方式) ・「資源ごみ(ペットボトル・プラスチック製容器包装)」は市域を5ブロックに分割し、それぞれのブロックごとに週1回の指定曜日を定めて収集する。(定曜日収集方式) ・「資源ごみ(空き缶、びん・ガラス類)」は市域を10ブロックに分割し、それぞれのブロックごとに月2回の指定曜日を定めて収集する。(定曜日収集方式) ・「紙類(新聞紙、段ボール、雑誌・雑がみ)」は市域を10ブロックに分割し、それぞれのブロックごとに月2回の指定曜日を定めて収集する。(定曜日収集方式) ・「臨時ごみ」は電話申し込みにより収集する。申し込み回数や収集回数の制限を設けない。(戸別収集方式) ・「資源ごみ(使用済小型家電)」は市内の公共場所や協力店舗に専用の回収ボックスを設置し、週1回収集する。(拠点回収方式) ・「資源ごみ(水銀使用廃製品)」は市内の公共場所や協力店舗に専用の回収ボックスを設置し、週1回収集する。(拠点回収方式) ・「ふれあいサポート収集」は、一人暮らしでホームヘルプサービスを利用し、かつ要介護1以上または障害等の要件に該当する世帯に対し、日常のごみ(一般ごみ・資源ごみなど)を市職員が玄関先まで収集に行く。(当該サービス利用者に限り、屋内の大型ごみの持出し収集をする。) ・「大型ごみ持出しサポート収集」は、ふれあいサポート収集を補完する事業として、世帯構成(同居)するすべての者が、要介護1以上等の要件に該当する世帯に対し、平成28年4月から「大型ごみ持出しサポート収集」を開始。(特別交付税措置あり) 令和3年度から「大型ごみ持出しサポート収集」の対象要件を緩和して、「要支援1以上及び75歳以上」の要件についても対象とする。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						家庭系一般廃棄物(ふん尿を除く)を迅速かつ適正に収集する。				各種ごみ効率よく収集できるよう、収集方式を定める。				
指標設定	指標説明					収集を行う日数				収集方式数				
					単位	日	単位	方式						
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					258	258	258	258	3	3	3	3
達成度						100%				100%				
ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						大型ごみ持出しサポート収集の利用者数が増加することで、高齢者や要介護者等が自立的な日常生活を維持できる。				大型ごみ持出しサポート収集の利用希望者が増加する。				
指標設定②	指標説明					大型ごみ持出しサポート収集の実施件数				大型ごみ持出しサポート収集の相談件数				
					単位	件	単位	件						
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					40	200	250	300	40	400	400	400
達成度						134%				106%				
ロジックモデル③		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
						大型ごみ持出しサポート収集の利用希望者が増加する。				大型ごみ持出しサポート収集の対象要件の緩和を行う。				
指標設定③	指標説明					大型ごみ持出しサポート収集の相談件数				対象要件緩和の周知				
					単位	件	単位	回						
	指標種類					増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	目標 (見込み)					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績					40	400	400	400	3	3	3	3
達成度						106%				33%				

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	66.77
再任用	13.65
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	8.46
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	820,704	682,902	595,918		
	会計年度任用職員	35,145	32,646	30,612		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	855,849	715,548	626,530		
	物件費計	8,241	8,039	8,327	9,161	90.9%
歳出計		864,090	723,587	634,857		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	1,932	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	1,932	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		8,241	6,107	8,327	9,161	

5. 総括的分析

総括的分析	・家庭系一般廃棄物収集全般に関しては、2人乗務やペア収集の運行体制を確立したことで、サービス水準を低下させることなく運用することができた。 ・大型ごみ持出しサポート収集については、要件緩和により利用件数が大幅に増加しており、また、令和5年度には、要件に該当する者と同世帯の18歳未満を追加するとともに、大型ごみとの同時搬出に限り粗ごみも収集可能とするなど、利用の充実を図った。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	・収集体制が縮小される中、効率的・効果的なごみ収集業務体制構築に加えて、スピード感のある実効的な収集体制を構築を目指す。 ・市民サービスの拡充については、校区コミュニティ等に協力を仰ぐとともに「大型ごみ持出しサポート収集」事業の周知・拡大に努める 収集体制が縮小される中、効率的・効果的なごみ収集業務体制構築に加えて、スピード感のある実効的な収集体制を構築するとともに多様化する市民のニーズに応えていく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 671

事務事業名称	不法投棄防止対策事業												
測定年度	2023 (R5) 年度			部	環境部				課	環境事業課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2			R3			R4		R5	
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち											
	施策目標	28.美しく魅力あるまち並みが育まれるまち											
	実行計画名	28-1.美しい景観形成の推進											

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1998 (H10) 年度		年度	～	年度まで
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、枚方市一般廃棄物の減量及び適正処理の促進等に関する条例				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	不法投棄行為者			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	不法投棄件数は減少傾向にあるものの未だ数多くの不法投棄が行われているため、継続した指導等が必要である。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	廃棄物の適正処理の徹底が図られるとともに、廃棄物の回収などまち美化に向けた取り組みを推進することで、不法投棄された廃棄物による生活環境の保全上の支障がない、きれいなまちが実現している。				
事業概要	廃棄物の不法投棄の防止を図るため、市民や自治会等からの要望に基づき啓発看板の配布を行う。また、市民等からの通報やパトロール等で確認された廃棄物については、土地の所有者や管理者等と連携して、廃棄物の回収に向けた対応を行う。行為者が確認された場合は、必要に応じて警察と連携して、指導など必要な対応を行う。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)					アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
		廃棄物の適正処理の徹底が図られるとともに、廃棄物の回収などまち美化に向けた取り組みを推進することで、不法投棄された廃棄物による生活環境の保全上の支障がない、きれいなまちが実現している。					不法投棄の状況の確認、回収に向けた対応及び指導等を実施する。				市民や自治会等から不法投棄の通報や連絡等を受ける。			
指標設定	指標説明	不法投棄件数					不法投棄対応件数				不法投棄通報件数			
	単位		件		単位		件		単位		件			
	指標種類	減少することが良いとされる指標					増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)	0	0	0	0	100	150	150	150	40	150	150	150
		実績	0	0	0	0	100	103	93	91	17	103	93	91
達成度		100%					61%				139%			

ロジックモデル②		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
		廃棄物の適正処理の徹底が図られるとともに、廃棄物の回収などまち美化に向けた取り組みを推進することで、不法投棄された廃棄物による生活環境の保全上の支障がない、きれいなまちが実現している。				要望に基づき、啓発看板を配布することで、啓発看板が実際に不法投棄された場所付近で掲出され、再発防止や未然防止を図られる。				市民や自治会等から啓発看板の配布の要望を受ける。				
指標設定②	指標説明		不法投棄件数				要望者による啓発看板の設置地点数				啓発看板の配布の要望件数			
			単位		件		単位		%		単位		枚	
	指標種類		減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標			
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)	0	0	0	0	100	40	40	40	100	36	36	36
		実績	0	0	0	0	100	113	88	100	104	38	39	89
	達成度		100%				250%				-47%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.53
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	1,179	14,452	12,079		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	1,440	0	12,079		
歳入	物件費計	157	164	166	168	98.8%
	歳出計	1,336	14,616	12,245		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
その他		0	0	63	84	
歳入計（物件費に充当される特定財源）		0	0	63	84	
一般財源（物件費に充当されるもの）		157	164	103	84	

5. 総括的分析

総括的分析	要望を受けた市民や自治会等に対して、啓発看板の配布を行うことで、不法投棄の未然防止に努めた。また、市民等からの通報やパトロール等で確認された廃棄物については、土地の管理者等と連携し廃棄物の回収を行うなど、適正な廃棄物の処理を行った。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	不法投棄の防止を図るため、引き続き、市民等の要望に対して啓発看板の配布を行う。また、市民等から回収を依頼された廃棄物について、関係機関等と連携し適正な対応を行う。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 942

事務事業名称	環境事業課運営事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	環境部			課	環境事業課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外							
	施策目標		99.施策体系外							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務		区分	庶務的内部管理事務	
事業期間	不明		年度	～	年度まで		
根拠法令等	決裁						
関係補助金名称				サンセット		～	
関係附属機関名称							
事業対象	メインターゲット	事務を行うごみ家庭ごみ業務第1課職員					
	サブターゲット						
	ターゲットが抱える課題						
	ターゲットが抱える課題						
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）							
事業概要	・事務の効率的な業務運営が行えるよう執行体制の維持を図る。						

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	8.00
再任用	1.50
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	15,714	31,248	70,717		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,714	31,248	70,717		
歳入	物件費計	24	0	195	379	51.5%
	歳出計	15,738	31,248	70,912		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
歳入	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	一般財源（物件費に充当されるもの）	24	0	195	379	

5. 総括的分析

総括的分析	市民サービスを低下させることなく運用することが出来た。
-------	-----------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	備品管理、収集業務が円滑に遂行できる執行体制を整えるとともに、突発的な事態に対応できる体制維持を図っていく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 975

事務事業名称	まち美化啓発事業(環境事業課)											
測定年度	2023(R5)年度			部	環境部			課	環境事業課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5		
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち										
	施策目標	28.美しく魅力あるまち並みが育まれるまち										
	実行計画名	28-1.美しい景観形成の推進										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1980(S55)年度	年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	市が管理する道路や公園・緑地等の公共場所を清掃する団体(環境事業課) 公共場所等を利用する市民(環境政策課)			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	道路や公園・緑地等公共場所の美観維持(環境事業課) 衛生上・美観上、不快に感じる(環境政策課)			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市が管理する道路や公園・緑地等の公共場所からごみがなくなり、清潔で美しいまちになっている。(環境事業課) 歩きタバコや吸い殻などのポイ捨てなどがなく、清潔で美しいまちになっている。(環境政策課)				
事業概要	環境事業課 ・まちの環境美化を進めるため、市が管理する道路や公園・緑地等の公共場所において美化活動に取り組む市民団体や企業に対し、ごみ袋の配布及び清掃道具の提供やごみの回収の支援を行うなどまちの美化に向けた取り組みを行う。 環境政策課 ・市内の各駅周辺において、職員による、条例周知のための街頭啓発キャンペーンを実施。 ・広報等で、条例の規定の周知や、路上喫煙禁止区域の周知等の啓発を実施。 ・「犬のふん放置禁止」「ポイ捨て禁止」の啓発看板を、希望する個人・自治会・事業者等へ配布。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
		空き缶や吸い殻などのポイ捨てなどがなく、清潔で美しいまちになっている。				登録団体により清掃活動が実施され、まち美化が進む。				まち美化に取り組む市民や事業者等を支援し、活動の輪を広げる。				
指標設定	指標説明	清掃活動により収集されたごみの量				登録団体が実施した清掃活動回数				アダプトプログラム・アドプト・地域清掃・ボランティアサポートプログラム登録団体数				
		単位		袋		単位		回		単位		団体		
	指標種類	減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)	28,000	27,000	26,500	26,000	1,310	1,315	1,320	1,325	375	377	379	381
		実績	16,288	18,506	24,079	24,251	1,036	1,160	1,369	1,334	323	343	357	366
	達成度	107%				101%				96%				

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	5.20
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	2,043	1,172	41,054		
	会計年度任用職員	664	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	2,707	1,172	41,054		
歳入	物件費計	4,619	5,772	5,175	7,427	69.7%
	歳出計	7,326	6,944	46,229		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		4,619	5,772	5,175	7,427	

5. 総括的分析

総括的分析	市が管理する道路や公園など、複数の公共場所において美化活動に取り組む市民団体や企業の希望者に対して、ごみ袋や清掃道具等の提供を行った。また、清掃活動により発生したごみの回収に努めた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、市民団体や企業等が継続的に行う美化活動に対し、ごみの処分や清掃道具の提供支援を行うなど美化の取り組みを支援する。